

JENESYS 2.0

スポーツ第9陣 青少年スポーツ交流

1. プログラム概要

「JENESYS 2.0」の一環として、12月8日から12月16日までの8泊9日（機内泊含む）の日程で、アジア3か国（インド、ラオス、シンガポール）より、今後の活躍が期待される高校生スポーツ選手（バレーボール、バスケットボール、テニスなど）および引率者の計112名が来日しました。

一行はまず、日本科学未来館で最先端技術を体験し、日本が誇る技術に関する理解を深めました。その後、一行は、グループに分かれ、青森、宮崎、都内・神奈川をそれぞれ訪問しました。各グループは共に、学校やスポーツサークルを訪問し、スポーツを通しての授業体験や部活動への参加等を通じ、日本の高校生活を体験し、国境を越えて同世代との友情を育みました。また各国とも、日本の自然を体験するとともに、スポーツ関連施設視察、日本文化体験、歴史伝統文化施設の見学など、様々なプログラムを実施しました。ホームステイでは、日本人の生活についての理解を深め、ホストファミリーとの絆を深めました。

2. 参加国・人数

3か国 計112名：

※招聘国内訳：インド（80名）、ラオス（24名）、シンガポール（8名）（アルファベット順）

3. 訪問地

東京都（全員）

青森県（インドA/B グループ）

宮崎県（インドC グループ/シンガポール）

神奈川県（ラオス）

4. 目的

1) 日本の高校生や大学生、地域のスポーツクラブとのスポーツ体験・交流試合等を行うことにより、スポーツを通じた日本と各国との間で相互理解・友好関係を深める。

2) スポーツ関連企業や施設を訪問することにより、クールジャパンをキーワードに、日本ブランドの強みや価値に対する理解を深め、帰国後、日本の「魅力」を発信させ、各国国民の日本への関心を高め、スポーツを通じたネットワーク構築を強化する。また、参加者本人のみならず、友人・知人等にも更なる訪日を促し、日本経済再生に向けての

一助とする。

3) 日本人の一般家庭にホームステイし、日本人の生活や価値観への理解を深める。またホストファミリーとの日常空間や時間の共有により、国境を越え、また宗教・習慣を超えた人と人とのつながりを見出し、相互の信頼関係を育む。

4) 日本各地の地方自治体・観光協会・教育機関等の協力の下、歴史的建造物、自然・観光名所等を視察し、日本の強みや魅力、日本人の価値観への理解を促進する。

5) プログラム終了時にはプログラムを通じて得た日本に関する知識・気づきをまとめ、訪日の成果と帰国後の自発的な活動計画を策定する。また、報告会において外務省や在京大使館等関係者に対し、それらを発表することで、今回のプログラムを個人的な思い出にとどめず、プログラム参加者間の共有経験・知識とし、今後日本と自国をつなぐ懸け橋になる自覚を養う。

5. 日程

12月9日（火曜日）

羽田/成田国際空港より各国入国
皇居視察
引率者ブリーフィング
来日オリエンテーション

12月10日（水曜日）

【最先端技術】 日本科学未来館

① インド/シンガポール
東京都から青森・宮崎への移動（新幹線/飛行機）

② ラオス（神奈川県）
東京都から神奈川県へのバス移動
【スポーツ関連施設】日産スタジアム

12月11日（木曜日）

① インド A/B グループ（青森県訪問）

【地域概要紹介】南部町紹介講座

【学校交流】青森県立八戸西高校

② インドC グループ（宮崎県訪問）

【学校交流】宮崎県立宮崎農業高等学校

③ シンガポール（宮崎県訪問）

【地域産業】宮崎日日新聞社佐土原センター

【歴史・日本文化】鶴松館

【スポーツ交流】日章学園高等学校

④ ラオス（神奈川県訪問）

【スポーツ関連施設】東京オリンピックメモリアルギャラリー

【環境】新江の島水族館

12月12日（金曜日）

① インドA/B グループ

【スポーツ交流】長靴アイスホッケー・カーリング体験

【学校交流】名川南小学校訪問交流

② インドC グループ

【環境】エコプラザ宮崎

【スポーツ交流】宮崎大学テニスサークルとの交流

③ シンガポール

【学校交流】宮崎学園高等学校

④ ラオス

【学校交流】（スポーツ交流）国際基督教大学高等学校

12月13日（土曜日）

【ホームステイ】

12月14日（日曜日）

【ホームステイ歓送会】

【ワークショップ】

12月15日（月曜日）

① インド/シンガポール

青森・宮崎から東京都への移動（新幹線/飛行機）

【最先端技術】東京タワー

② ラオス

神奈川県から東京都へのバス移動

【歴史・伝統文化】浅草

成果報告会

12月16日（火曜日）

成田/羽田国際空港より各国出国

6. 写真

6-1. 共通プログラム：オリエンテーション

	
12/9 来日オリエンテーション(東京都)	12/9 来日オリエンテーション(東京都)
Orientation (Tokyo)	Orientation (Tokyo)

6-2. 都内プログラム

① インドAグループ

	
12/9 歴史・伝統文化：皇居(東京都)	12/10 最先端技術：日本科学未来館 (東京都)
Historical and Traditional Culture: The Imperial Palace (Tokyo)	Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)

② インドBグループ

	
<p>12/10 最先端技術:日本科学未来館 (東京都)</p>	<p>12/10 最先端技術:日本科学未来館 (東京都)</p>
<p>Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)</p>	<p>Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)</p>

③インドCグループ

	
<p>12/9 歴史・伝統文化:皇居(東京都)</p>	<p>12/10 最先端技術:日本科学未来館 (東京都)</p>
<p>Historical and Traditional Culture: The Imperial Palace (Tokyo)</p>	<p>Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)</p>

④シンガポール



12/10 最先端技術:日本科学未来館 (東京都)

12/10 最先端技術:日本科学未来館 (東京都)

Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)

Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)

⑤ラオス



12/9 歴史・伝統文化:皇居(東京都)

12/10 最先端技術:日本科学未来館 (東京都)

Historical and Traditional Culture: The Imperial Palace (Tokyo)

Cutting-Edge Technology: National Museum of Emerging Science and Innovation (Tokyo)

6-3. 地方プログラム

①インドA/Bグループ

	
<p>12/11 地域概要紹介：青森県南部町</p>	<p>12/11 学校交流：八戸西高校 歓迎式（八戸市）</p>
<p>Introduction of the Region: Introduction (Nambu Town)</p>	<p>School Exchange: Hachinohe Nishi High School Welcome ceremony (Hachinohe City)</p>
	
<p>12/11 学校交流：八戸西高校 書道体験（八戸市）</p>	<p>12/11 学校交流：八戸西高校 おしるこ作り（八戸市）</p>
<p>School Exchange: Hachinohe Nishi High School (Hachinohe City)</p>	<p>School Exchange: Hachinohe Nishi High School Oshiruko sweets making (Hachinohe City)</p>



12/11 学校交流：八戸西高校（八戸市）

School Exchange: Hachinohe Nishi High School
(Hachinohe City)



12/11 学校交流：八戸西高校（八戸市）

School Exchange: Hachinohe Nishi High School
(Hachinohe City)



12/11 学校交流：八戸西高校（八戸市）

School Exchange: Hachinohe Nishi High School
(Hachinohe City)



12/11 学校交流：八戸西高校（八戸市）

School Exchange: Hachinohe Nishi High School
(Hachinohe City)



12/12 スポーツ交流：長靴ホッケー体験
(スポーツクラブななっちと) (南部町)

12/12 スポーツ交流：長靴ホッケー体験
(スポーツクラブななっちと) (南部町)

Sports Exchange: Rubber Boots Ice Hockey Game
with Sports Club Nanacchi
(Nambu Town)

Sports Exchange: Rubber Boots Ice Hockey Game
with Sports Club Nanacchi
(Nambu Town)



12/12 学校交流：南部町立名川南小学校
(南部町)

12/12 ホームステイ対面式 (南部町)

School Exchange: Nagawa Minami Elementary
School (Nambu Town)

Meeting with Host Family (Nambu Town)



12/13 ホームステイ (南部町)

Homestay (Nambu Town)



12/13 ホームステイ (南部町)

Homestay (Nambu Town)



12/13 ホームステイ (南部町)

Homestay (Nambu Town)



12/14 ホームステイ 歓送会 (南部町)

Farewell Party with Host Family
(Nambu Town)



12/14 ワークショップ (南部町)

Workshop (Nambu Town)

③ インドCグループ

	
<p>12/11 学校交流：宮崎農業高等学校（宮崎市）</p>	<p>12/11 学校交流：宮崎農業高等学校（宮崎市）</p>
<p>School Exchange: Miyazaki Agricultural High school (Miyazaki City)</p>	<p>School Exchange: Miyazaki Agricultural High school (Miyazaki City)</p>
	
<p>12/11 学校交流：宮崎農業高等学校（宮崎市）</p>	<p>12/11 学校交流：宮崎農業高等学校（宮崎市）</p>
<p>School Exchange: Miyazaki Agricultural High school (Miyazaki City)</p>	<p>School Exchange: Miyazaki Agricultural High school (Miyazaki City)</p>
	
<p>12/12 環境：エコクリーンプラザ（宮崎市）</p>	<p>12/12 環境：エコクリーンプラザ（宮崎市）</p>
<p>Environment: Eco Clean Plaza (Miyazaki City)</p>	<p>Environment: Eco Clean Plaza (Miyazaki City)</p>



12/13 学校交流：宮崎大学（宮崎市）

School Exchange: Miyazaki University
(Miyazaki City)



12/13 学校交流：宮崎大学（宮崎市）

School Exchange: Miyazaki University
(Miyazaki City)



12/12 ホームステイ対面式（宮崎市）

Meeting with Host Family (Miyazaki City)



12/13 ホームステイ（宮崎市）

Homestay (Miyazaki City)



12/14 ホームステイ歓送会（宮崎市）

Farewell Party with Host Family
(Miyazaki City)



12/14 ワークショップ（宮崎市）

Workshop (Miyazaki City)

③シンガポール

	
<p>12/11 地域産業：宮崎日日新聞社（佐土原町）</p>	<p>12/11 地域産業：宮崎日日新聞社（佐土原町）</p>
<p>Regional Industry: Miyazaki Nichinichi Shimbun (Sadohara Town)</p>	<p>Regional Industry: Miyazaki Nichinichi Shimbun (Sadohara Town)</p>
	
<p>12/11 歴史・伝統文化：鶴松館（佐土原町）</p>	<p>12/11 歴史・伝統文化：鶴松館（佐土原町）</p>
<p>Historical and Traditional Culture: Kakusho-kan (Sadowara Town)</p>	<p>Historical and Traditional Culture: Kakusho-kan (Sadowara Town)</p>
	
<p>12/11 学校交流：日章学園高等学校（宮崎市）</p>	<p>12/11 学校交流：日章学園高等学校（宮崎市）</p>
<p>School Exchange: Nissho Gakuen High school (Miyazaki City)</p>	<p>School Exchange: Nissho Gakuen High school (Miyazaki City)</p>



12/12 学校交流：宮崎学園高等学校（宮崎市）
School Exchange: Miyazaki Gakuen High-school (Miyazaki City)



12/12 学校交流：宮崎学園高等学校（宮崎市）
School Exchange: Miyazaki Gakuen High-school (Miyazaki City)



12/12 ホームステイ対面式（宮崎市）
Meeting with Host Family (Miyazaki City)



12/13 ホームステイ（宮崎市）
Homestay (Miyazaki City)



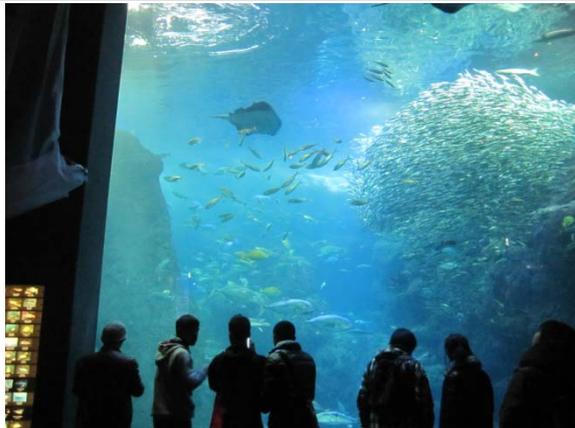
12/14 ホームステイ歓送会（宮崎市）
Farewell Party with Host Family (Miyazaki City)



12/14 ワークショップ（宮崎市）
Workshop (Miyazaki City)

④ ラオス

	
<p>12/10 スポーツ関連施設: 日産スタジアム (東京都)</p>	<p>12/10 スポーツ関連施設: 日産スタジアム (東京都)</p>
<p>Sports-related Facility: Nissan Stadium (Tokyo)</p>	<p>Sports-related Facility: Nissan Stadium (Tokyo)</p>
	
<p>12/11 スポーツ関連施設: 東京オリンピック メモリアルギャラリー(東京都)</p>	<p>12/11 スポーツ関連施設: 東京オリンピック メモリアルギャラリー(東京都)</p>
<p>Sports-related Facility: Tokyo Olympic Memorial Gallery (Tokyo)</p>	<p>Sports-related Facility: Tokyo Olympic Memorial Gallery (Tokyo)</p>



12/11 環境:新江の島水族館(神奈川県)

Environment:Enoshima Aquarium (Kanagawa)



12/11 環境:新江の島水族館(神奈川県)

Environment:Enoshima Aquarium (Kanagawa)



12/12 学校交流:国際基督教大学高等学校
(東京都)

School Exchange: International Christian
University High school (Tokyo)



12/12 学校交流:国際基督教大学高等学校
(東京都)

School Exchange: International Christian
University High school (Tokyo)



12/12 学校交流:国際基督教大学高等学校
(東京都)

School Exchange: International Christian
University High school (Tokyo)



12/12 学校交流:国際基督教大学高等学校
(東京都)

School Exchange: International Christian
University High school (Tokyo)



12/13 ホームステイ（東京都）

Homestay (Tokyo)



12/13 ホームステイ（東京都）

Homestay (Tokyo)



12/14 ホームステイ歓送会：（東京都）

Farewell Party with Host Family (Tokyo)



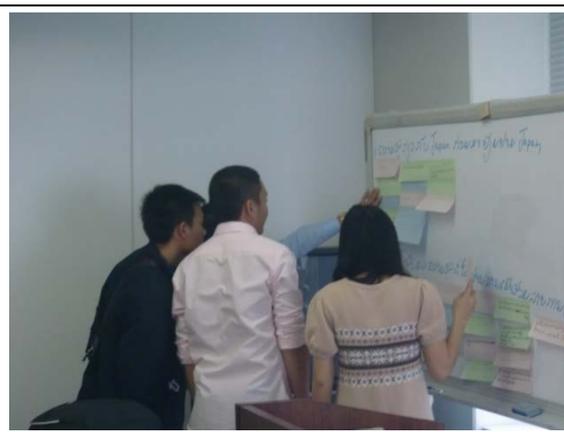
12/14 ホームステイ歓送会：（東京都）

Farewell Party with Host Family (Tokyo)



12/14 ワークショップ：（東京都）

Workshop: (Tokyo)



12/14 ワークショップ：（東京都）

Workshop: (Tokyo)

7. 参加者の感想（参加者の感想文の抜粋）

◆今回の訪問を通じて、もっとも印象に残ったこと、又帰国後に伝えていきたいこと

7-1. インドA グループ（訪問地：青森県）

・今回、JENESYS2.0に参加し、日本の文化を学ぶことができました。私が経験したことを家族や友人たちに伝えたいです。日本の技術が発展し成功している理由は、日本人が知的で物静かで、時間の有効活用をしているからだと思いました。震災からも力強く立ち上がり、非常に我慢強い人々だと感じました。インフラも整っていて暮らしやすく、日本にずっと住みたいくらいです。わたしの周囲の人たちも日本人のように知的になれるよう日本へ行ってみるように強く勧めたいです。

・日本に来て一番驚いた事は日本人の人々についてです。世界一知的で忍耐強く、冷静だと思いました。インドと日本はお客様を神様のように扱う点が同じで、とても良いところだと思います。滞在中に車のクラクションを鳴らす様子を一度も目にしませんでした。我慢強さの表れだと思います。また自分達と違って、ホストファミリーやコーディネーターは決して時間に遅れませんでした。日本のことを思い出すたびに、日本人を見習って自分ももっとよい人間になろうと思うことでしょう。これまでで最高の思い出になりました。

・町が清潔で、日本人は自分だけでなく周囲のこともとても大切にしているのがわかりました。心温まるおもてなしで迎えてくださり、とても親切にいただきました。交通ルールを守る点はすべての国が学ぶべきだと思います。日本の街はうっとりするほど美しく、銀杏の黄葉もきれいでした。青森県のグリーンツーリズムは新しくて印象的な取り組みだと思います。さらに、水道水が飲めることにも驚きました。高校生や小学生との交流は楽しく、個人的には剣道体験が忘れられません。お箸を使うのは大変でした。ホストファミリーに着物を着せてもらって嬉しかったです。そして「おいしい」食べ物も食べました。日本に来るまでは日本の事をよく知りませんでした。日本人を今では自分の家族のように思っています。

7-2. インドB グループ（訪問地：青森県）

・日常生活に日本文化が深く根付いていると思いました。今まで経験したことのないような素晴らしい体験をすることができました。そして、日本人にとっても親切にいただきました。自分の日常生活を改善するようなことも沢山学びました。差別はなく、まるで自分の家にいるような愛情一杯の雰囲気の中、日本に滞在することができました。日本の皆さんは、違いを受入れる教育を受けているように思います。とても優しくとても賢く、それぞれの役割をきちんと果たす人々だと思いました。ぜひもう一度来日したいです。帰国後は多くの人に日本の良さを伝えたいと思います。

・インドの一般的な日本のイメージと同様に、日本は技術国だと思い、来日するまでは日本文化や

自然などについて知りませんでした。しかし、この8日間のプログラムを通して、日本文化に触れることが出来ました。日本の皆さんの善良な心、技術、息を呑むような素晴らしい伝統文化、そして何より時間に非常に正確であるということに驚きました。また、日本の皆さんは深い愛情と強い絆でつながっていると感じました。ホストファミリーとの思い出、日本の美しい景色、日本の最先端技術の視察、それらは全て良い思い出です。インドで、多くの人にこの経験を伝えたいと思います。

・日本で印象に残ったことは、整ったインフラ、文化、歴史、時間を守ること、清潔であること、ポップミュージック、よく働く人々など、たくさんあります。また、躍進を続ける一方で、文化、伝統、習慣を引き継いでいると感じました。そして、時間を守るという姿勢は誰にでも見られ、時間は金と同じくらい価値のあるものだと言われました。「発つ鳥、後を濁さず」という言葉も、その意味を教わり非常に感銘を受けました。

「鍋」や温泉に入る習慣には、人々をつなげ親密な関係を気づくということを知りました。富士山、着物、おもてなしの心、この3つが良く知られる日本の良さだと聞きましたが、おもてなしの心には真心を感じました。

7-3. インドC グループ（訪問地：宮崎県）

・際立って印象的だったのは、日本人の親切なおもてなしと、人々の愛情ある誠実な気質でした。日本は、災害危険地域であるにも関わらず、外面も内面も健全な国でした。今日、日本が先進国であるのは、日本人がそれぞれの責任を認識して、懸命に働いた結果でしょう。日本にも、(ヒンズー教の行動規範とされているインド文化の伝統)「ATITHI DEVO BHAV」(自分たちにとってお客様は神のような存在)を信念とし、客人を決して落胆させることはありません。諺にもある「行動は言葉より雄弁に語る。」を実際に示してくれました。太陽の光は、幸福と全ての良いことのしるしで、日本は、「日出ずる国」の先進国であるのも当然でしょう。

・最も印象的だったのは、日本がいかに清潔で安全な国であるかということでした。街も学校もどこもきれいで、一番いいところは、人々がそれぞれ、清潔に保つために責任を担っていることです。日本では、誰もが自分の国のことを思い、(状態を)維持するために、各人がそれぞれのささやかな方法で、行動を起こしているのです。町が、平和で安全に保たれ、街中で警察官をほとんど見ませんでした。インドでも同じように感じる日が来ることを願います。街では清潔さと安全性が調和されていることを学ばなければなりません。今なら、なぜ「ナレンドラ・モディ」首相が、日本に感銘を受けたかを理解できます。首相の掲げる(きれいで、ゴミや汚れがない)「クリーンインド」の夢の実現に向けて共に歩みたいと思います。素晴らしい経験と体験をさせていただいた JENESYS2.0 に感謝します。

・日本の人々はとても優しくフレンドリー。私たちのことを何よりも大事に思ってください、助けてくれ

ました。滞在中、気温は寒かったけれど、日本人の暖かいおもてなしで心が暖まりました。また、農業高校での交流で農作業や農園の仕事を経験できたこともとても印象的でした。帰国後、国の人々と共有していきたいことは、日本人のように礼儀正しくなることです。また、日本では、ゴミ箱が近くなっても、ゴミ箱を見つけるまで抱えてゴミ箱のある場所で捨てることに驚きました。日本人がみな時間厳守していたことも印象深かったです。そして、日本の人々が、外国人だと差別せずに接してくれたこともとてもうれしかったです。

7-4. シンガポール グループ（訪問地：宮崎県）

・ホームステイではどのように振舞っていいのかわからなくてとても不安でしたが、ホストファミリーは私達を家族のように迎えて下さり、出来るだけ快適に過ごせるように気を配ってくれました。そのために、とても快適にくつろぐことができました。日本の家庭内での環境への配慮も非常に感銘を受けました。ゴミをできるだけ少なくするように工夫したり、リサイクルしたり、節電に努めたなどする様子を見ることができました。そうした日本人の環境への配慮は自国でも学んでいくべきだと思います。こうした日本の様子を友人や家族たちに話していきたいと思います。

・互いに挨拶をする、お辞儀をする、また何かをしたあと他の人のためにその場をきれいに整えることなど、日本の素晴らしい価値ある文化をたくさん学ぶことができました。特にホストファミリーのご家庭では、本当に暖かく迎えて下さり、丁寧で、自分より、周りの人に対してまず配慮しているように感じました。これこそが、わたしが学び、シンガポールの学生に伝えたい価値です。

・日本の方々には総じて時間に正確で、他人をいつも思いやる公共の意識が非常に高いと思いました。トイレにさえ「次の方のためにきれいに使しましょう。」と表示がしてあるのには驚きました。学校交流の時は、生徒たちが自分の教室や学校施設を掃除していることを知りました。自国にはない習慣で、非常に感銘を受けました。こうして生徒に責任感が芽生え、学校へ、また母国日本への愛着が植えつけられるのだと思います。

7-5. ラオス グループ（訪問地：神奈川県・東京都）

・日本には美しい伝統文化と最先端の技術を持った国でした。私は日本に来て色々と感動することがありました。例えば、日本人は公共の場所・施設を清潔に、きれいに使用するという責任感が、子供であろうが大人であろうが全ての人にありました。

・学校では放課後に学生がやりたい種目のスポーツや音楽をできる素晴らしい場所・施設と機材が揃っています。日本には、学生たちが勉強するための環境が整えられており、学生はそういった施設を利用して最大の利益を受けていると感じました。わたしがラオスに持ち帰り、ラオスの人に一番に伝えたいことは、高校で実際に見ることができた、放課後のクラブ活動です。何故ならこの活動をラオスに持ち帰ることで教師や生徒にスポーツや音楽をやりたいという気持ちを芽生え

させることができます。これにより、新しいアイデアも生まれると思います。色々な活動をおこない、放課後の部活に生徒が参加することにより社会活動を促進し、また生徒が勉強と部活の時間を効率よく使うことができるようになると思います。

・日本人の生活を実際に見て体験することができました。文化・芸術、料理など日本人の文化はとても美しいものでした。日本人はお互いに助け合いながら生活をしていて、慈悲と愛情に溢れていました。東京駒沢公園陸上競技場を実際に見て、この競技場のメンテナンス・維持管理がどのように行われているかを知ることができました。選手の体調管理ばかりではなく、ピッチ・スタジアムの維持管理も見ることができました。ラオスに帰国後、わたしは今回の JENESYS プログラムに参加して得た知識・経験を家族や友達にも伝えていきたいと思います。